

Press Release

2020年4月吉日
株式会社ネットスプリング

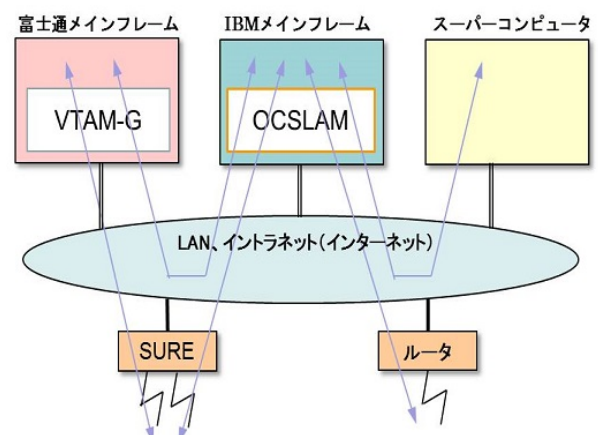
IBM/富士通基幹ネットワーク接続用「OCSLAM」

IBM 社最新基本ソフトウェア z/OS V2.4 対応予定

2020年夏以降提供予定

ネットワーク関連機器の開発および販売を行う株式会社ネットスプリング（本社：東京都港区、代表取締役社長 兼 最高経営責任者 西武 進）は、旧システム・エンジニアリング・サービス株式会社（略称：SES、2018年4月に(株)ネットスプリングと合併）が1992年以来、継続して開発提供しているIBM・富士通の基幹ネットワークを相互接続する通信ソフトウェア「OCSLAM」のIBM社の最新版のz/OSへの対応意向を発表します。OCSLAMは発表当時のIBM社製汎用機向け旧OSであるMVSをはじめOS/390、z/OS V1にも対応し、国内外で80システム以上の導入実績を持ちます。今回IBM社z/OSの最新版「z/OS V2.4」対応の計画を発表します。これによりOCSLAM V3は、z/OS V2.1からV2.4まで対応可能となります。

IBM社製汎用機と富士通社製ネットワークをTCP/IPネットワーク(OSIも可)で接続し、基幹業務、ジョブ転送、ファイル転送、印刷システム共用等々で、OCSLAMの利用を継続するユーザの要望に応じて開発された本製品OCSLAM V3は、IBM社の基本ソフトウェア最新版z/OS V2に適合した高速化と機能アップを提供しています。



◆OCSLAM V3

◇IBM 社 z/OS V2.1 に対応済み

- ・z/CS (TCP/IP) の高速化機能に対応しています
- ・最新ハードウェア z シリーズに最適化 (31bit モード) しています

◇ IBM 社 z/OS V2.4 に対応予定

【全体図】

◆OCSLAM の特長

◇IBM/富士通間を TCP/IP ネットワークで接続します

- ・RFC1006 準拠の OSI on TCP/IP 通信プロトコルを使用します
- ・富士通社製ミドルウェア NETSTAGE/OC を用いた通信プロトコルに準拠します

- ・ IBM 社製 z/OS 上の z/CS の TCP/IP プロトコルエンジンを使用しています
z/CS がサポートしている通信アダプターに対応します (OSA-Express、3172 等)

◇IBM/富士通間を OSI プロトコルで接続します

- ・ OSI の TP4、CLNP に準拠しています
- ・ INTAP (財団法人情報処理相互運用技術協会) の規定に準拠しています
- ・ OSI 通信時は、富士通社製 LANC2(F9186)をサポート

◇富士通社製 VTAM-G (V30) API 互換

- ・ アセンブラーマクロレベルにおいて富士通社製 VTAM-G(V30)OSI 編と互換性があります

◇OS の改造や変更不要

- ・ IBM 社製基本 OS そのままで動作が可能 (パッチや PTF 不要)
- ・ MVS、OS/390、z/OS V1 各々サポート (ただし、OCSLAM V1・V2 版共に販売終了)

◆価格・サービス

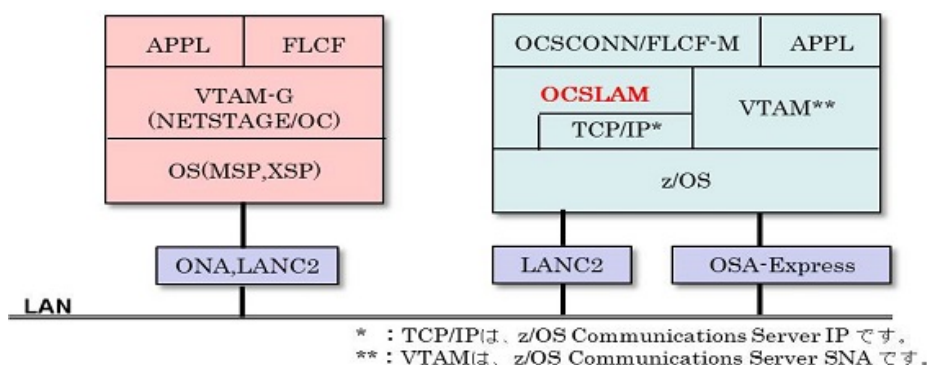
製品名 : OCSLAM-Z2 型番 : PBRA03-Z2

価格 : 800 万円一括ライセンス (税別)

保守サポートその他 : 販売ルートにより異なります。

詳細は、直接弊社までお問い合わせ下さい。

【接続形態】



【システム要件】

<IBM ホスト> ・ OS IBM 社 z/OS V2 以降で稼働

<製品ホームページ>

<http://www.ses.co.jp/products/OCSLAM3-i.html>

※OCSLAM は、株式会社ネットスプリング の商標です。

※MVS、OS/390、z/OS は、IBM Corporation の商標です。

※他の会社名、製品名、サービス名等は、それぞれ各社の商標または登録商標です。

お問い合わせ先 :

株式会社ネットスプリング <http://www.netspring.co.jp/>

TEL : 03-5440-7563 FAX : 050-3737-1458 E-mail : info@ses.co.jp